



令和5年1月9日(月)・21日(金)

介護相談員さんから…

天間荘では平成28年4月から介護相談員等派遣事業を受け入れています。市町村に登録された介護相談員が毎月2回来荘し、利用者の疑問や不満、不安を受けつけ、天間荘や行政に橋渡しをしてくれています。こうした介護相談員の活動報告(利用者の声や気づき)は、問題の改善や介護サービスの質の向上に活用されています

【食事・嗜好品】

- 生野菜を食べたいという利用者の方がいらっしゃいました。
- メニューが貼られていて「今日のお昼はお豆腐のあんかけとカリフラワーとエビの炒め物だそうですね」と申し上げると、「おいしそう」と仰っていました。

【施設・環境】

- 「天間荘神社」と書かれた立派な鳥居がありました。賽銭箱も準備し職員手作りのお金で初詣をしたそうです。

【医療・健康・リハビリ】

- 半身まひの女性が「冬は麻痺している方が余計に動かなくなるし、冷たくなっちゃう」男性が「頑張ってリハビリはしているけれど、思うようには体が動かなくてがっかりしてしまう」とのことでした。

【職員のケア】

- 2Fおやつ羊羹を食べたことを忘れてしまう利用者の方に、男性職員の方が優しく対応されていました。
- マニキュアをしてもらったことのある利用者の方が「また塗ってほしいな」と仰っていました。
- コーヒーを何回も要望する利用者に対して「今お湯を沸かしているから、いれたてのコーヒーにするね」と話して楽しみに待てるようにしていました。
- 名札を落としてしまい探していると、職員の方がインカムですぐに伝えてくれ、見つかるとインカムで言って下さいました。
- トイレに行きたいという入所者さんがいらっしゃいましたが、近くに職員さんがいなかったため、声掛けができずすぐに対応してもらえなかった。

【人間関係・フライバシー】

- 今日は意見交換のため各階30分ずつでじっくりお話を聞けませんでした。中には私たちの事を覚えてくださっていて「来週寒いそうなので気をつけてください」と帰りに申し上げると、「ありがとう、また来てね」と言って下さいました。

【アクティビティ】

- 園芸クラブの収穫の集まりで、ふかしたさつまいもを食べました。利用者の方達、本当においしそうなお表情で食べていました。マーガリンをのせて食べたりと味の変化も楽しんでいました。ペットボトルで育てた大根も収穫しました。

